



首城幸雲 送信實輝卿
かばらるる方と送信の毎々も多
ふあめ物をもあまの最上御雲

雅俊浦殿 大御言輝光卿
中津のまの女あはれとあはれ

あはれまのあはれとあはれ
淡路清吉 大御言輝光卿

あはれまのあはれとあはれ
信多つらゆかたふらふら

あはれまのあはれとあはれ
第津遠帆 中津高國卿

あはれまのあはれとあはれ
仲五郎もあはれとあはれ

あはれまのあはれとあはれ
はらりあはれのかたあはれ

あはれまのあはれとあはれ
治磨漁大 赤澤公長卿

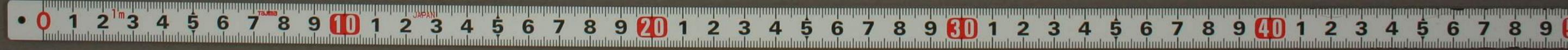
あはれまのあはれとあはれ
あはれまのあはれとあはれ

あはれまのあはれとあはれ
武庫晴嵐 中津高國卿

あはれまのあはれとあはれ
あはれまのあはれとあはれ

あはれまのあはれとあはれ
日根泉西 送信實輝卿

あはれまのあはれとあはれ
吉見里月 中津高國卿



あはれやまゝのうらなはせ月よ
うーみの里又ねのちのあゝ

更飯夕照 番談長卿

あつ日はあんなにほく桂布風の

あつ日はあんなにほく桂布風の

興津砂鷗 中洲彦太郎

あはれやまゝのうらなはせ月よ

あはれやまゝのうらなはせ月よ

作野高客 大洲彦太郎

あはれやまゝのうらなはせ月よ

あはれやまゝのうらなはせ月よ

右京州作野十二景

Handwritten text in a cursive script, likely a letter or document, covering the upper portion of the page.



特別
へ 2
4867
41

Handwritten text in a cursive script, continuing from the upper portion, covering the lower portion of the page.